THOMAS HURD

Former Head of the UK's Office of Security and Counter-Terrorism, the Most Senior Official in the UK Government Responsible for Homeland Security

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Cyber Security
- Future
- Leadership
- Technology

過去5年間、英国の安全保障およびテロ対策局の責任者として、トーマス・ハードは国土安全保障を担当する英国政府の最高幹部であり、国家の脅威、サイバー犯罪と安全保障、情報漏えいに対抗する政府間活動を主導しました。マネーロンダリング、オンラインでの危害、子供の性的搾取、テロ。彼はまた、諜報機関CT警察、英国家犯罪対策庁の国内業務を監督し、国内の安全保障問題、特にファイブアイズコミュニティ内で国際的に主導的な役割を果たしました。

Thomas Hurdは、データとテクノロジーを習得することが、英国の国土安全保障へのアプローチを変革するための鍵であると信じていました。彼はこれを実現するために、政府内だけでなく、産業界、学界、ビッグテックとも新しい関係を築きました。彼は、ソーシャルメディア企業がインターネットから数千万のテロリストコンテンツを自動的に削除するように導いたテロ対策のためのグローバルインターネットフォーラムの作成を支援することに尽力しました。障壁を打ち破り、組織間および組織内の透明性を構築するという専門知識に基づいて、英国のチーフサイエンティフィックアドバイザーに代わって、英国の国家安全保障共同体全体で科学技術革新への単一のアプローチを作成し、技術をより早く最前線に立ち、英国が世界の舞台でサイバー力と科学力を活用できるよう支援します。

より良い結果を達成するためにデータを習得した経験の結果としてHurdは、2020年半ばにゼロから、そしてペースを合わせて、データサイエンスと公衆衛生の専門知識をもたらしたデータ主導の組織である英国のJoint BiosecurityCentreを設立するよう求められました。英国でのCOVID-19の発生をより早く、より正確に特定し、英国政府と地方自治体に最善の対応方法をアドバイスするために、1か所で一緒になります Hurdはまた、英国のCOVID-19全国警報レベルを定義および設定するためのJoint BiosecurityCentreの作業を主導しました Hurdは、英国のワクチンサプライチェーンのセキュリティを確保するために、健康のセキュリティに関与し続けています。

Hurdは、危機管理と回復の専門家です。彼は、マンチェスターとロンドンでの2017年の攻撃の背後にある勢いを打破するなど、テロ攻撃に対する英国の対応を調整しました。彼は2018年に、ソールズベリーでのロシアの化学兵器攻撃に対応する最初のCOBRA会議の議長を務め、その後、国内対応の要素を主導しました。 2012年から2014年まで内閣府の評価スタッフのチーフとして、ハードは個人的にCOBRAの首相にブリーフィングを主導しました。彼はまた、首相の毎日の諜報概要をまとめた。

ハードはオックスフォード大学でアラビア語を学び、中東でのポストや、特にイラクやイスラエル・パレスチナ問題での紛争解決に焦点を当てた政府の上級指導者としてのキャリアの多くを費やしました。

Thomas Hurdは国家安全保障会議に出席し、英国の合同情報委員会のメンバーでした。彼は国家安全保障への奉仕のために2011年に陛下からOBEに、2020年にCBに任命されました。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988